

公的補助金＋
仙台市地域産業
応援金

活用 事例集

volume

1



補助金を活用して課題を解決！ 運動とおしゃべりを楽しめる デイサービスへ

事業に役立つ!!

補助金 活用術

今回の
取材先

さくらヘルスケア株式会社
デイサービス リハくる泉中央
代表取締役 福岡直樹 さん



商工会の会員になっていて補助金の情報はそこから入手しています。申請のときも相談にのってもらい、アドバイスを貰えるのでとても助かりました。

仙台市
地域産業応援金
← 詳しくはこちら！

この事例集は、仙台市地域産業応援金の採択を受けた方による事業実施内容をご紹介します。皆様の事業をより豊かにしていくきっかけとなれば幸いです。

Check!

補助金を 使ったこと

1 カフェのような心地よい空間づくり

2 販路拡大の広報物・HPづくり

3 設備の充実

¥

〔活用した補助金〕 小規模事業者持続化補助金

小規模事業者が利用できる補助金。販路拡大・生産性向上等を目的とした取り組みに対し、経費の一部が補助されます。販促物や店舗改装など対象は幅広く、事業へ取り入れやすい制度です。窓口は商工会議所および商工会です。

また新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、持続化補助金の採択を受けられた事業者には別枠で業種別ガイドライン等に照らして事業を継続する上で必要最小限の感染防止対策を行う取組について補助する『事業再開枠』が設けられています。

今回ご紹介するのは、「デイサービス リハくる泉中央」。運動プログラムを売り出していましたが、見学はあるもののなかなか成約に結びつかないことに悩んでいました。そこで補助金を活用して気持ちの良い空間づくりを行い、変化をもたらしました。詳しいポイントは、この施設を運営しているさくらヘルスケア株式会社・代表取締役 福岡直樹さんにお伺いしました。

「運動」と「交流」を両立できる空間へ

「リハくる泉中央」では介護の必要性が低い方や、はじめて介護サービスを利用するお客様向けに施設内で運動ができるプログラムを主に売り出しています。成約率向上のため調査をすると、運動には抵抗感がある人もするという課題解決の糸口が明らかになりました。そこで運動プログラムだけではなく、くつろげる空間があることもアピールできるよう、補助金を活用して、内装のリニューアルと情報発信を見直すことにしました。

補助金の活用ポイント

事業計画策定のため、市場調査をして自社の強み・弱みを改めて見直す良い機会に

補助金の申請には「補助事業計画」を作成することが必要です。今回の申請を通して、市場調査で強み・弱みを知るとともに、結果を出せたかどうか振り返る良いタイミングとなりました。



アンケート調査などを行い、しっかりとデータを収集しました！

補助金でできたこと

1 やわらかでおしゃれなカフェをイメージした内装へリニューアル

以前はくつろぐスペースが目立たなかったところを壁の素材や色合いを変えることで、もともと売り出していた運動をのびのびできるスペースと、くつろげるスペースを差別化。これにより空間にメリハリがつき、もともと好評だったおいしいコーヒーを飲んでくつろぐことができる、ナチュラルな雰囲気の空間へと生まれ変わりました。利用者から好評なのはもちろんですが、ケアマネージャーが立てるケアプランの中でも重視される「交流できる空間」が強調されたことで、見学者の数も増加しました。



[BEFORE]
以前は、さまざまな要素と物が混在する空間でした

[AFTER]
こまやかな変化を取り入れることで空間にメリハリ・まとまりが出ました



2 販路拡大のため広報物・ホームページ作成

利用者のご家族に強く訴求できるチラシやホームページの作成も行っています。ホームページに関しては、介護に関する相談フォームを設け、ご家族の悩み・心配事を伺う仕組みづくりを行う予定です。利用者のニーズ掘り起こしを狙っています。また、安心して利用してもらえるように、新型コロナウイルス感染症対策を呼びかけるポスターも作成し、施設内に掲示しています。



持続化補助金はポスター作成などにも利用できます。今回は事業再開枠を活用して新型コロナウイルス感染症対策を呼びかけるポスターを作成しました

3 その他設備の充実

時代の移り変わりや状況に合わせて、内装のリニューアルだけではなく設備なども徐々に見直していくことも今後大切になってきます。利用者が使いやすい高さの棚の導入の他、現在は新型コロナウイルス感染症対策に事業再開枠が設けられており、空気清浄機・体温計などの設備・機材を導入できました。



玄関口に設置したロッカー代わりの棚

¥ かかった経費

内装の改装費	352,000
販路拡大の広報費	536,000
事業費合計	888,000
[内訳] 補助金	500,000
自費	388,000

さらに仙台市から地域産業応援金が¥200,000支給され自己負担減！

加えて新型コロナウイルス感染防止対策に使える『事業再開枠』として別枠で最大50万円が国から補助されます。

! 申請時のポイント

- 申請までのスケジュールにはゆとりを持ちましょう！
福岡さんは申請時、事業計画書の作成に2週間ほどかかったそうです。申請書の作成&窓口からのチェック・修正の時間には余裕を。
- 商工会のしっかりとしたサポート体制のおかげで、よりスムーズに
今回は商工会に申請書作成のサポートを受けたケースでした。まずは各相談窓口にご相談してみましょう。
- 親身になって要望に応じてくれる外注業者探しもしっかりと。

補助金は採択を受けた後も重要。精算などを行う必要があるため見積りや領収書の発行にきちんと対応してくれる発注先選定も大切です。

[事業者情報]

デイサービス リハくる泉中央

(通所介護事業所)

宮城県仙台市泉区泉中央4-7-4 1F

TEL:022-341-7277

WEB:http://rihaku-izumi.com/



仙台市中小企業応援窓口を開設しています！

仙台市では各種補助金の紹介・申請書類の作成支援などを行っています。中小企業診断士、社会保険労務士、税理士等の専門家が無料で相談に応じますので是非ご利用ください

TEL:022-724-1122

(平日9:00-17:00)

E-mail:

ouen@siip.city.sendai.jp

運営:公益財団法人

仙台市産業振興事業団

詳しくはこちら

